

休眠預金等助成事業

公募結果報告（資金分配団体）

2023/04/10 更新

【団体名】 <u>一般財団法人 ふくしま百年基金</u>
他の団体を探す

【主題】 被災者の心の健康とコミュニティを守る事業
【副題】 震災関連死をこれ以上増やさないために

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

公募～選定の結果

計画	選定予定件数	4
実績	申請事業数	13
	申請団体数	12
実績	選定事業数	4
	選定団体数	4

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

公募プロセス/説明会・個別相談会

説明会	告知期間	7
	参加団体数	13
	実施回数	4
個別相談会（電話相談含む）	実施回数	1～10
評価に関する説明	実施有無	有
	主な実施者	評価専門家
	主な実施者が「その他」の場合	

説明会・個別相談会で工夫したこと、よかったこと
説明会を2部構成にし、1部では助成事業の概要説明や申請手続き等についての説明・質疑応答をおこない、2部で事業評価についてのミニセミナーを実施した。実施の狙い：1）申請の時点から評価の視点をNPO等に持ってもらうことで、申請されてくる事業計画の質をあげる。2）採択後、助成金支払の前行なうことになる事業計画等のブラッシュアップ等の必要性について団体の理解を得る。3）要求されているから行う事業評価ではなく、より良い事業を実施するために事業評価を行うのだと団体に理解いただき、事業評価の形骸化を防ぐ。4）事業評価の視点を団体の今後の活動にも活かしてもらうことで団体の成長・地域の支援活動全体の成長に繋げる。（ひいては資金をより効果的に活用できる非営利セクターがある地域になること、資金を集め受益者に裨益できる地域になることを目指す）

説明会・個別相談会の課題
採択後には申請書内容や予算のブラッシュアップを実施することになると説明をしていたが、採択された事業・資金・評価計画をブラッシュアップする段階を踏むことや、その為に採択直後に事業を開始できるわけではないことについて、より丁寧な説明が必要であったと考える。実行団体側も初めての経験になるため、特に休眠預金事業の経験がない団体にとっては戸惑いがあった様子。事務局側から説明はしていたものの、実際には、特に休眠預金事業の経験のない団体は申請段階から「採択後にすぐ着金・事業開始」という想定で動いていた。公募説明会では事業評価ミニセミナーを実施したが、事業評価に馴染みのない地域のNPO等にとっては公募説明会において短時間で実施されるセミナーでは理解・腹落ちするところまでには至らず工夫が必要。例えばひとつの方法として、公募開始前の期間に、休眠預金事業で必須となる事業評価についての勉強会などを地域のNPO等向けに数回開催しながら実行団体をサポートするという動きをするなど。

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

公募プロセス/実行団体の募集

実行団体の募集	告知期間	0
	受付期間	21
	告知媒体の種類	webサイト SNS メール 関連組織を通じた広報 プレスリリース

実行団体の募集で工夫したこと、よかったこと
Webサイト、SNS、メール、関連組織を通じた広報のほかプレスリリースを実施。NPO団体のほか、県内でゲートキーパー育成の活動を行っている団体等にも広報を行ったこと。課題テーマに応じた専門家にヒアリングを実施し、参考としたことなど。

実行団体の募集の課題
休眠預金事業の場合、一般的な助成事業に比べて申請団体側の体制や事務力などの面である程度の方が求められるが、実際に申請してきた団体は体制・事務力がまちまちだった。他の地域も同様だと思うが、休眠預金事業に対応できるNPO等は多くない。より丁寧な実行団体の掘り起こしが必要であったと考える。

実行団体の公募に申請した団体の情報を、募集終了時にwebサイト上で公表しましたか	はい/いいえ	はい
	URL(はいの場合)	https://cf.fukushima.org/news/160
	公表予定日(いいえの場合)	

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

公募プロセス/申請団体の審査

審査委員の人数	合計	4
	内訳:外部委員の人数	4
	内訳:内部委員の人数	0
審査の過程で第三者の意見聴取等、専門的な意見の取り入れ方	事業設計段階では第三者の専門家からの意見聴取を行い、審査過程では第三者で構成される審査委員からの評価も意見を取り入れた。	
審査を行う者の利益相反の防止措置の方法	審査員が申請団体の役員等として団体に関わっていないことを確認した。	
申請団体のコンプライアンス/ガバナンス体制の確認方法	申請団体の既存の規程類を確認したほか、ヒアリングで団体の事業実施体制等について確認した。	
申請団体との面談実施状況	コロナウイルス感染防止の観点からオンラインで個別面談を実施し、現地調査は行っていない。3時間程度の面談を実施。面談では団体の成り立ちから平時の事業内容と実施体制、申請事業についてのヒアリングを行ったほか質疑応答を行った。	
申請団体の審査で工夫したこと、よかったこと	審査員による審査を実施する前に事務局確認の場で団体への確認事項洗い出しを行い、1次審査会で審査員から団体への確認事項を聞き取り、それを踏まえてから申請団体へのヒアリングを実施した。審査会を2段階に分けたことで申請事業や申請団体への理解を深めたいえ2次審査に臨むことが出来た。	
申請団体の審査の課題	心のケアに関わっている医師や復興関係の有識者といった審査員もおり、全国の事例と比較して課題に対して的外れでない事業計画かどうかという点も確認いただきながら議論を進めていただいたが、心のケアというテーマの性質上、何をもちて成果（心のケア）につながるのかという判断はそう簡単ではないと審査員からも声があった。	

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

公募の設計/申請団体数

実行団体の選定予定件数に対する申請件数	想定通りだった
その要因	助成事業テーマに合致しているかどうかという点のほか、申請時に必要とされる書類を整えられることなど、事業申請のためのハードルの高さがおおむね適当だったためと考える。

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

公募の設計/実行団体の事業内容

設定した社会課題の解決に対する実行団体の事業内容	想定通りだった
その要因	想定していた様な事業の申請もあったが、そうでない事業もあった。前者については：公募時に申請事業内容の事例を示したことでの様なことを目指す事業を募集しているか伝わったためと考える。後者については：これまで県内のNPO等は復興関連補助金として心のケアを兼ねたコミュニティ形成事業として受託・実施してきた団体も少なくない。一方で緊急時に求められた事業から震災から10年が経過後は今求められている新たな課題・これまでの事業展開では対応できないと分かっていること等に対応する事業への方向転換が出来ていない団体も少なからずいる。

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

選定結果の通知及び公開の状況

実行団体に選定しなかった申請団体に対する不選定理由と改善点の共有の有無	有無	はい
	通知予定日(はいの場合)	
	実行団体の選定結果の情報公表のwebサイト上での実施	有無
人件費水準をwebサイト上で広く一般に公開しましたか（経費に人件費が含まれる場合）	はい/いいえ	はい
	URL(はいの場合)	https://cf.fukushima.org/pdf_cautkitci
	公開予定日(いいえの場合)	
ガバナンス・コンプライアンス体制に関する規程類をwebサイト上で広く一般に公開しましたか	はい/いいえ	はい
	URL(はいの場合)	https://cf.fukushima.org/pdf_cautkitci
	公開予定日(いいえの場合)	

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

広報

メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・web等）	有無	無
広報制作物等	有無	有
	内容	プレスリリース実施。
報告書等	有無	無
内容		

公募～選定の結果	公募プロセス/説明会・個別相談会	公募プロセス/実行団体の募集
公募プロセス/申請団体の審査	公募の設計/申請団体数	公募の設計/実行団体の事業内容
選定結果の通知及び公開の状況	広報	ガバナンス・コンプライアンス

ガバナンス・コンプライアンス

社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか	回答	はい
理由(いいえの場合)		
内部通報制度は整備されていますか	回答	有
整備状況	内部に窓口を設置	
利用有無	利用はありませんでした	
利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか	回答	はい
理由(いいえの場合)		
関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか	回答	はい
理由(いいえの場合)		
コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか	回答	はい
理由(いいえの場合)		

他の団体を探す